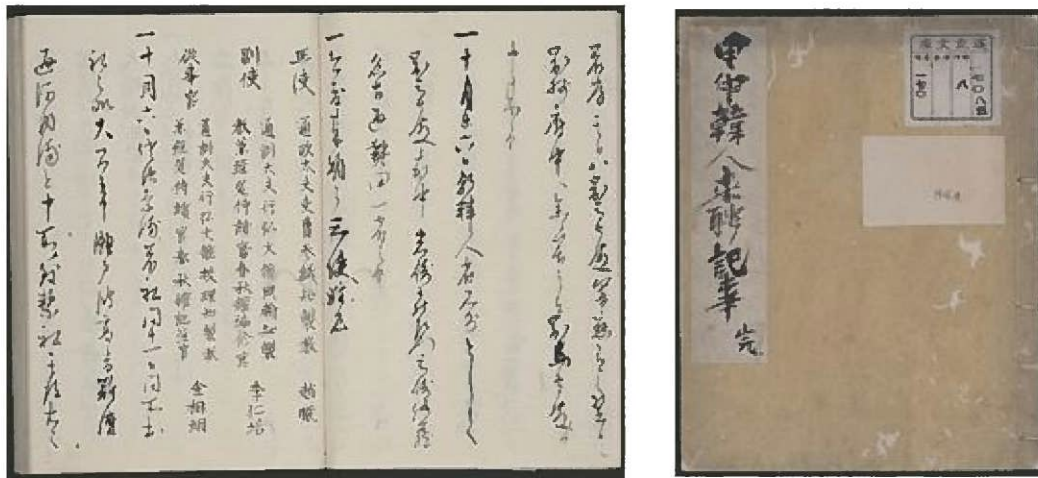


○ 日本側所蔵記録

資料番号	J. II-3	資料名	甲申韓人来聘記事
------	---------	-----	----------



紙本墨書（縦×横）22.7×16.2cm

1764年に来日した朝鮮通信使が名古屋を訪れた際、これを出迎え接待した尾張藩の記録。尾張藩の通信使担当主任、松平君山(1697～1783)が記録したもの。本書は、通信使の行程スケジュールなどの情報が詳細に記録されており、通信使の到着に向けて、尾張藩が周到に準備を進めていたことがわかる。朝鮮通信使を日本の各地で接待したことを伝える代表的な記録である。

資料番号	J. II-4	資料名	小倉藩朝鮮通信使対馬対馬易地聘礼記録(小笠原文庫)
------	---------	-----	---------------------------



冊子装 紙本墨書 [縦×横] 27.4×20.0cmほか

小倉藩朝鮮通信使対馬対馬易地聘礼記録のうち、次の資料が登載対象である。

1. 對州御下向海陸日記 2冊
2. 對州御下向小倉より海上日記 1冊
3. 對州御滞留日記 1冊
4. 對州御在館中日記 1冊
5. 從朝鮮國進獻御品守護海陸日記 1冊

1811年の朝鮮通信使は対馬で聘礼行事を行ったが、この記録は将軍に代わり朝鮮通信使から国書を接受した小笠原忠固(小倉藩主)の記録。最期の朝鮮通信使の聘礼記録として貴重。